

慶祝 (地域福祉厚労)

おめでとうございます
心より祝福いたします

◎秋田市長表彰 功労者表彰

藤原 賢一 様 (楢山川口境)

◎秋田市長表彰 町内会長功労

佐々木重雄 様 (楢山南中町)
津谷由紀子 様 (楢山本町)
相場 和志 様 (楢山南中町)
工藤 裕紀 様 (楢山本町)
鈴木 正志 様 (南通築地)
菅原 文夫 様 (楢山共和町)
木村 正美 様 (楢山川口境)

◎秋田市長表彰 社会福祉協議会功労

加藤 俊悦 様 (楢山南中町)

◎秋田市長表彰 民生児童委員功労

佐藤 秀一 様 (楢山登町)
瀧澤 文雄 様 (楢山南中町)

赤い羽根共同募金

皆様のご協力をお願いします

本年も10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が始まります。皆様からご協力いただいた募金は秋田市共同募金委員会に全額送金され、県市の社会福祉活動の助成等のほか、各地区社協にも配分されるため、地域福祉を高めるうえで極めて重要な社会事業費となります。

会務報告

◎秋田市長表彰 文化財保護審議功労

澤田 享 様 (楢山南中町)

令和3年3月〜令和3年8月

3月1日 「築山社協だより第59号」を発行し、民生委員・町内会長を介して全世界に配布
3月3日 「市共募実績報告会・同運営委員会」に会長が出席
3月15日 新型コロナウイルスの感染防止のため、当地区社協三役会で、定期総会及び敬老会開催について協議
4月1日 令和2年度会計監査実施。また、令和3年度の当地区社協役員会と定期総会の開催に関して再協議
4月9日 当地区社協役員会に役員多数出席。定期総会を書面議決方式とすることに決定
4月13日 「築山地区社協定期総会

秋田市では世帯数に応じ按分して各地区の目標額を決めています。本地区は皆様のご協力により昨年も目標額を超えることができました。「歳末助け合い配分原資金」と合わせて、地区の福祉事業の推進や諸団体への助成などに充てることが出来ます。各町内会の皆様にも今年度もご難儀をおかけしますが、共同募金活動の趣旨のご理解と募金へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

書面議決書」「定期総会議案書」を各町内会長等関係者に発送

5月15日 「楢山コミセン運営委員会」に会長らが出席
6月1日 「市社協連絡会 (Bブック)」に会長が出席

6月3日 当地区敬老祝賀行事 (敬老会) の中止を決定
6月18日 「築山児童センター運営委員会総会」に会長らが出席

6月24日 「築山社協だより第60号」の編集委員会を楢山コミセンで開催
6月26日 「サロン・ならこみ運営委員会」に会長らが出席
7月1日 「敬老該当者調査」・「敬老祝賀会」の中止のお知らせ」・「総会書面議決結果報告書」を各町内会長・民生児童委員・当地区社協役員及び福祉協力員に発送

7月1日 共同募金運動資材を市共同募金委員会に申請
8月31日 敬老会該当者にお祝いの品を民生委員・町内会長を通して配布開始

「築山地区敬老会」

中止のお知らせ

今年度の築山地区敬老会は新型コロナウイルスの感染防止のため昨年に続き中止することにいたしました。当地区の敬老該当者の皆様には、例年通りにお祝いの品をお届けいたします。

ご対象の方は、本年度末で満75歳以上 (昭和22年4月1日以前のお生まれ) の皆様です

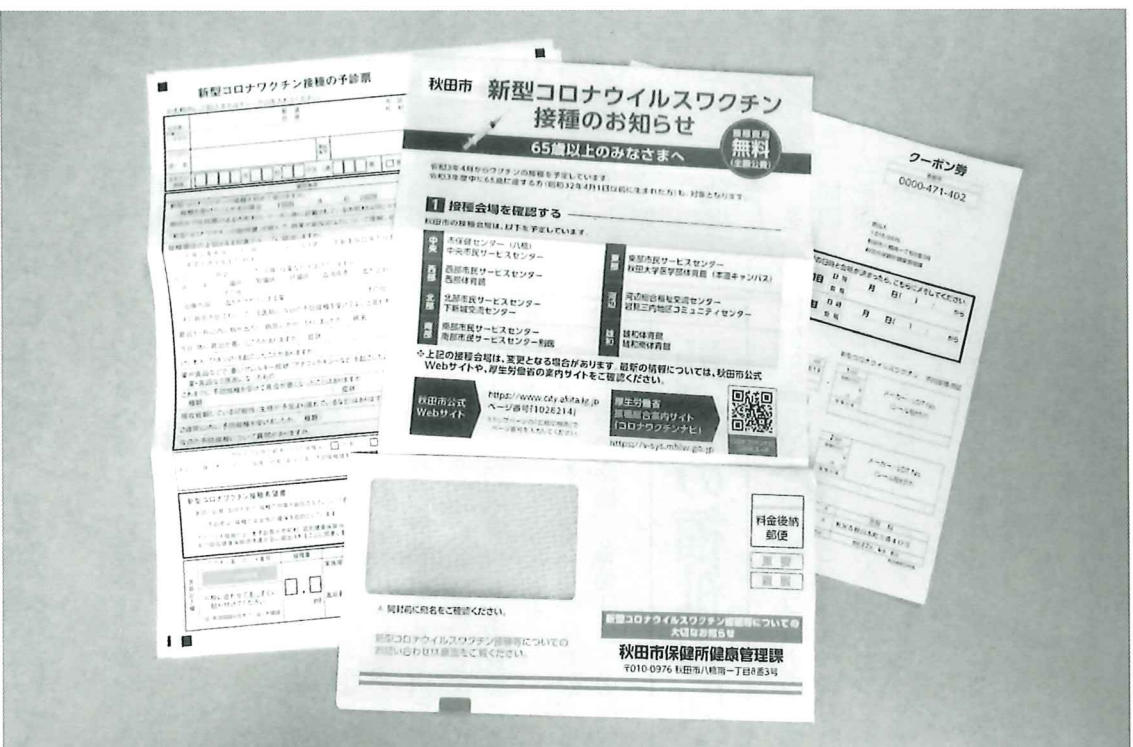
◆編集後記◆

新型コロナウイルスの感染者の割合は、高齢者から働き盛りの20代から50代中心へと変わってきている。ワクチン接種は、希望する高齢者への対応がほぼ終了。64歳以下への接種が進められている中で、感染年齢層の低下はまだ未接種者が若い人に多いこと、感染力の強いインド由来のデルタ株が広まっていることなどが要因といわれる。一日でも早くワクチン接種の網の中に全ての対象者が入ることを願わずにはいられない▼そうした中、東京五輪が開かれた。開催に賛否両論があったとはいえ、世界のアスリートが全力で競技に打ち込む姿は美しく、感動を覚えた。今大会が最後の参加と胸に刻んで臨んだ選手にとっては、コロナで大変なのによくぞ開いてくれたという思いが強かったのではないかと想像している▼無観客、緊急事態宣言発令下という状況で、最も求められるのは危機管理意識である。平穩時の対処が通じない時、取りうるのは「最善を尽くす」のみ。試行錯誤しつつ、間違いが起きることもある。だから心を一つにどれだけ真剣に取り組んだか、が求められているように思う。

編集委員

北條 晃
加藤 俊悦
鈴木 夏代
京屋 均

進むコロナワクチンの接種



第60号

令和3年9月1日

築山地区社会福祉協議会

発行人 加藤 俊悦
(題字: 茂林 憲子)

築山社協だより

新型コロナウイルスへのワクチン接種が進んでいます。医療従事者が先行し、65歳以上の高齢者に接種クーポン券(写真)が郵送され本格化。職域に加え近所の医院でも、年齢も下げて、と拡大しています

コロナ禍での本年の福祉事業

築山地区社会福祉協議会

会長 加藤 俊悦

○コロナ禍での子どもたち
6月に築山小と秋田南中の「学校運営協議会」に出席し、授業参観を通して子どもたちの様子を目にしました。特に一年生の学校生活に着目したところ、コロナ禍にあっても、新入生が目を輝かせて新たな集団生活に順応している姿が目に入り、大変嬉しく感じました。当地区社協では、例年、園児・児童の育成に尽力する施設等に助成金をお届けしていますが、子育て推進の重要性に鑑みて、交付額を増額することにしました。子育ての核となる教育機関や児童育成施設の職員の皆様に深く敬意を表し、教育活動の一助に活用してくださいれば幸甚に存じます。

○地域でのフレイル予防
「フレイル」とは、虚弱を意味する言葉であることを最近知りました。私事ですが、人間ドックの検診で骨密度が過去に比べて減少したと指摘されました。ここ1年ほどはできるだけ外出を避けてきたツケでしょうか。動かないこと(生活不活発)で身体機能や頭の働きが低下することがフレイルの要因だそうです。「サロンならこみ」でも予防メニューを計画して

いますので、当地区社協でも参考にしていきたいと思っています。

○市社協などのHP
近年、市社会福祉協議会の広報・福祉啓発活動のホームページ(HP)が大変充実してきました。特に「地区社協だより」の項では、他地区も含めて過去の広報誌が閲覧できます。また、市民サービスセンター中央地域づくり協議会のHPでは「まちプラあきた中央」 「地域を知る」が見応え十分です。私が目にしたのは、築山地区を担当する青森県出身の大学生による調査・取材活動記録です。若者の目線で城下の生活と侍の町を綴る記事で、今後の進展も楽しみです。スマホやパソコンでアクセスできますので是非ご覧ください。

○当面の当地区社協事業
コロナ感染の収束が見通せず、9月の「敬老祝賀行事」も昨年に続き中止とし、その旨を「敬老該当者調べ」の通知とともにお知らせしました。「軽スポーツの集い」など諸行事については、感染状況を徹底しながら、感染防止対策を徹底して開催できるよう努めますので、皆様からのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

総会開かず書面で表決

令和3年度の
事業計画・予算

コロナ禍、2年続けて

新型コロナウイルスの感染が続いていることから、役員会で協議した結果、令和3年度の総会開催は無理と判断し、前年度同様に書面によって承認を求めるとしました。その書面表決の結果、新年度事業計画や予算など原案通り決定しました。主な内容は次の通りです。

◆令和2年度事業報告

老人福祉事業である敬老会は、新型コロナウイルス禍での3密を避けるために、式典・祝宴は中止しました。75歳以上の該当者1362人には、お祝い品として商品券と不織布マスクのセットを贈らせていただきました。

特別事業では、カラオケ大会や幼児と高齢者の集いが取りやめとなりましたが、新たに「軽スポーツの集い」を二日間にわたって開催しました。間隔を取りながら体を動かし、ゲームを楽しむことで気持ちが少しでもリフレッシュ……

町内会長、社協役員、民生児童委員、福祉協力員合わせて113名に書面表決をお願いしました。

◆書面表決の結果

その結果▽令和2年度事業報告並びに収支決算報告Ⅱ承認100、非承認0、無回答13▽令和

◆令和2年度決算

4ページに一覧で示しました。収入の会費は、皆様の一世帯360円の協力です。市社協に納入されますが、160円分は助成金として当社協に還元されます。支出では、老人クラブや保育園、築山小などへの支援、各種団体への助成

地域の福祉力向上目指し7重点目標

は例年通りですが、新型コロナの影響で集会が開けないことから研修費の計上はありません。特別事業費として額にかざす体温計、音響アンプなどを購入……

3年度事業計画並びに収支予算(案)Ⅱ賛成100、反対0、無回答13となり、承認されました。

また任期満了に伴う役員改選も役員会案

入しました。

◆令和3年度事業計画

事業の基本を住み慣れた地域で「誰もが安心して暮らせるまちづくり」をみ



総会開催にかえて書面表決の実施を決めた役員

支援、助成金をアップ

◆令和3年度予算

4ページに一覧で示しました。前年度予算に比べ、収入は約10万円の増額となりました。繰越金の増によるものです。

支出ですが、支援金や助成金の見直しを図りました。長年にわたり据え置かれていた状況を踏まえ、園児・幼児保育費をアップ。新たに放課後児童クラブへの支援を決めました。助成では、市民憲章推進協議会を加えるとともにサロン活動も増額しました。

なお新型コロナの影響は、本年度も続くものとみられます。このため事業計画の実施や予算執行は、引き続き状況を見ながらの対応となることをご理解ください。

写真で見えるまちの動き

地域活動



榎山コミセン入り口の碑やテニスコートの前に、今年もパンジーの苗が植えられた。地区の高齢の人たちの奉仕。6月にはマリーゴールドも(4月10日)



築山児童センターで毎月第3水曜日午前中に未就学幼児のきりんクラブを開いている。地区民児協の活動。お母さんたちの交流の場ともなっている。参加自由(6月16日)



桜の名所となった太平川堤のクリーンアップを、開花を前に市民憲章推進協議会のメンバーが中心となって行った(4月11日)



榎山コミセンで総合防災訓練を実施。サークル活動中などの利用者が館外へ避難した後、駐車スペースで放水消火を体験(6月24日)

イラスト手にぶらり 榎山の魅力、ネットで紹介

敢當石などがコメント付きで紹介しており、イラスト片手にぶらり散策を楽しむことができます。画像コーナーや投稿のコーナーもありますが、まだまだ少なく充実を目指している段階です。PR大使もおり、域内を散歩してのルポを載せています。知っているようで知らない地元のこと。新たな発見、あるいは紹介したい情報に出会うことも。一度検索を。

「まちプラあきた中央」を知っていますか。スマホやパソコンのネットでの言葉を入力し検索するとホームページにつながります。秋田市中央区10地区それぞれの独自の豊かな歴史や文化、伝統そして魅力を紹介・情報発信するページです。地域の方々が投稿するという参加型でもあり、地域を知る、地域と繋がる、地域を創るのが狙いです。

築山地区も参加しています。築山地区を開くと、築山地区について

- ①知るⅡ土地のあらまし②参加するⅡイベント・伝統行事③食べるⅡお食事処・甘味処④歩くⅡ名所・景観を選択するようになっています。

聖霊女子短期大学付属幼稚園・保育園
園長 仁村 由美子



穏やかな日常の幸せをかみしめたい

幼保は教職員32名が心を合わせ、定員116名の一人ひとりのお子さんに寄り添い、賑やかに園生活を送っています。とりわけ保育園児は毎日のように地域へ散歩に出かけ、皆様の見守りやお声かけが、嬉しい出会いになって

1112年目もここから

います。四季折々の草花に彩られる楢山公園、遊歩道、三角公園はお気に入りです。また、毎年5月にこどもの日にちなみ、元気を届けようと手作りかぶとをかぶり、鯉のぼりを片手に「えいえいおー」のかけ声で、地域を進行しています。「子供の元気な声が嬉しいね。毎日でも来て」という嬉しい反応もありました。カトリック園として保護者様のご理

ジャースさんの回収ボックスを活用し献金する活動を始めました。「子どもたちの手で子どもたちを助ける」をモットーに、支え合う活動をエゴ活動とSDGsとつなげて始めてみました。

長い幼稚園の歴史を辿りますと、休園を余儀なくされた年がありました。昭和22年、23年の2年間で、第2次世界大戦の戦後の混乱期に当たります。今、目に見えない感染症対策で試練の日々が続きますが、困難の形は違えど時は越えても当たり前の日常がどれほどありがたく、幸せであるかをかみしめています。

子どもの笑顔が希望に

いつの時も子どもの笑顔が皆の希望であり続けることを願い、聖霊は「遊び(学び)の庭」として、これからも地域と共に歩ませたいと思っています。地域と共に歩ませたい。地域の皆様のご支援に深く感謝申し上げますと共に関後ともご指導のほど、よろしくお願いたします。

高校生のお姉さんたちと何を話しているのかな。笑顔の見守りが温かい。大きなフキの傘に園児たちはビックリ



解ご協力のもと、世界の子どもたちの『今』にも視野を広め、ユニセフや就学支援献金を継続しています。今年から高校と連携し「スマイルキャンデー」と名付けてアルミ缶を回収し換金(下



嬉しい見守り、お声かけ

明治41年ここ楢山に楢山幼稚園を開園し、聖霊の歴史が始まりました。短期大学の付属園として「聖霊幼稚園」の通称で親しまれ、平成27年に幼保連携型認定こども園となり、零々5歳児の教育保育の一端を担い、現在は短期大学と高等学校と共に聖霊ファミリーとして、それぞれの教育に邁進しております。

築山地区社協役員名簿(順不同)

- 令和3年5月22日現在 選任・委嘱
- ◇会長 加藤 俊悦(再任・楢山南中町)
- ◇副会長 京屋 均(再任・楢山本町)
- 鈴木 夏代(同・楢山寺小路)
- 工藤 裕紀(同・楢山本町)
- 根田 文字(同・楢山川口境)
- ◇監事 三浦 隆一(再任・楢山川口境)
- 佐藤 秀一(同・楢山登町)
- ◇顧問(会長委嘱) 高桑 博(南通みその町)
- 樋渡 久孝(楢山太田町)
- ◇理事 藤原 賢一(会長委嘱)
- 藤原 賢一 北條 晃
- 菊地 登喜子 妹尾 弘
- 松田 昭夫 川井 精一
- 小松 勇 佐藤 哲郎

- 佐藤 義孝 田口 学
- 佐藤 翠 佐藤 美智子
- 佐川喜代四 長谷川誠志
- 山上 一之 福井 修
- 岡部かず子 狩野 祐子
- 佐藤 喜子 新城 正弘
- 阿部 豊 越中 裕子
- 田村真紀子 保坂由希子
- ◇福祉協力員 15名(会長委嘱・理事兼任者は除く)
- 佐藤百合子 斉藤 直美
- 神田 武 加賀谷文秋
- 佐藤 政子 樋渡シゲ子
- 福井 陽子 高橋多紀子
- 伊藤 馨 澤田由起子
- 鈴木 博子 山田美枝子
- 越後 節 深浦 幸子
- 土岐ひろ子
- ◇当社協は民生児童委員、主任児童委員、町内会長をはじめ、福祉関係諸団体と連携し運営に努めてまいります。

令和3年5月末現在

敬老の式典・祝宴は中止

祝い品を 対象者へ

敬老祝賀行事は、新型コロナウイルスの感染状況から今年度も中止となりました。来年度は開催できることを祈念しております。

今年度の敬老会該当の75歳以上の方々は、男性528名、女性817名、合わせて1345名となりました。百歳以上は12名です。ご長寿を心から祝い申し上げます。また対象者の取りまとめに当たられた町内会長や班長の皆様には感謝申し上げます。1345名の方々には、お祝いの品として商品券と携帯用手指消毒薬(写真)をセットにして贈らせていただきました。

西沢さんが民生児童委員に

民生児童委員の佐藤祐子さんが退任し、後任に西沢亜紀子さんが就任しました。担当町内は、佐藤祐子さんと同じ城南町、金照寺山の2町内です。よろしくお願いたします。



築山学区町内会長連絡協議会 会長:佐藤 秀一 副会長:田口 学、岡部 かず子 事務局:山上一之

築山地区社会福祉協議会の 会計報告

令和2年度決算及び令和3年度予算

単位：円

収入

科 目	令和2年度決算額	令和3年度予算額	予算に対する内容説明
1 会 費	1,104,360	1,090,800	360円×3,030世帯
2 共同募金一般配分金	796,832	788,300	令和2年度地区共同募金実績による配分
3 友愛訪問事業交付金	141,818	141,818	見守りネットワーク事業
4 助 成 金	1,259,778	1,260,000	地区福祉活動 490,000、健康支援他 770,000
5 補 助 金	1,380,000	1,350,000	敬老会（市からの補助）
6 寄 付 金	0	30,000	
7 諸 収 入	421	353	普通預金及び定期預金利息
8 繰 越 金	1,571,532	1,770,529	令和2年度からの繰越金
合 計	6,254,741	6,431,800	

支出

単位：円

科 目	令和2年度決算額	令和3年度予算額	予算に対する内容説明
1 会 議 費	18,200	150,000	総会、役員会、監査等
2 事 務 費	87,660	200,000	
3 老 人 福 祉 費	1,472,395	2,090,000	敬老会 2,000,000 3 老人クラブへ助成 90,000
4 児 童 福 祉 費	210,000	360,000	地区内幼稚園・保育園（5施設）150,000 築山きりんクラブ 30,000 築山小 40,000 児童センター運営助成 50,000 放課後児童育成 3施設 90,000
5 災 害 見 舞 金	0	100,000	
6 研 修 費	0	500,000	市社協、Bブロック研修、地区研修会ほか
7 助 成 金	170,000	200,000	築山地区民生児童委員協議会 40,000 築山学区町内会長連絡協議会 40,000 築山地区自主防災組織協議会 35,000 榎山コミセン 25,000 築山体協 30,000 市民憲章推進協議会 30,000
8 広 報 費	425,537	450,000	築山社協だよりの発行（年2回）
9 慶 弔 費	4,422	50,000	
10 特 別 事 業 費	946,238	1,000,000	地域交流行事 500,000 高齢者への激励訪問 150,000 幼児と高齢者のふれあい行事 50,000 軽スポーツレクリエーション大会他 100,000 グラウンドゴルフ、カーリング大会 150,000 カラオケ大会 50,000
11 市 社 協 納 入 金	1,139,760	1,130,000	全戸会員会費 1,090,800 特別会費他 39,200
12 予 備 費	10,000	201,800	
合 計	4,484,212	6,431,800	

※ 上記の外に、基金として4,000,000円の定期預金（北都銀行榎山支店）

新たな大雨・洪水警戒レベル

警戒レベル	状況	住民がとる行動	行動を促す情報
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保	緊急安全確保
◆ レベル4までに必ず避難 ◆			
4	災害の恐れが 高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害の恐れあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動 確認	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況 悪化の恐れ	災害への心構えを 高める	早期注意情報 (気象庁)

「避難勧告」という災害時発令の情報が多くなりました。法改正によって「避難指示」に一本化したためです。どう変わったのか、内閣府や気象庁の資料を基にまとめてみました。

警戒レベル4 危険な場所から全員避難

★気象庁が「大雨・洪水・高潮注意報」を発表し気象状況が悪化。ハザードマップなどで自宅や施設等の災害リスク、避難場所や避難経路、避難のタイミングなど再チェックする。いざという場合の取るべき行動を今一度確かめ今後に備える。

警戒レベル5 命の危険 直ちに安全確保

★市町村長が「高齢者等避難」を発令し気象情報が大暴警報（土砂災害）、洪水警報など警報となり、災害の恐れ

★市町村長が「避難指示」を発令し災害の恐れが高い、と状況悪化が進んだ段階。対象となった災害リスクのある区域の人たち全員の危険な場所からの避難を求める。レベル3同様に、自宅や施設などから「立ち退き避難」が基本だが、ハザードマップなどで屋内でも身の安全が確保できるという自らの判断に基づいて「屋内安全確保」も可能としている。例えば浸水想定区域内のマンションの場合、低層階に住む人たちは全員避難でも、上層階の人たちに対しては必ずしも立ち退き避難を求めない、と

避難情報、新たな基準に「レベル4」は全員避難

★気象庁が「早期注意情報」を発表し今後気象状況が悪化する恐れがあるという判断から行う。防災気象情報など最新情報のチェックに努め、災害に備える気持ちを高める。

★市町村長が「緊急安全確保」を発令し災害が発生または切迫している状況。いまだ危険な場所にいる住民が身の安全を確保するために立ち退き避難をすることはかえって危険と考えられる。このため避難から緊急安全確保へと行動の切り替えを促す発令。ただし、災害が発生または切迫している状況は、市町村が十分に把握していることとは限らない。よってレベル5は必ず市町村長が発令する情報ではない、としている。最終的には、その場にいる住民が自らの判断で安全確保の行動を取るようになる。

★気象庁が「早期注意情報」を発表し今後気象状況が悪化する恐れがあるという判断から行う。防災気象情報など最新情報のチェックに努め、災害に備える気持ちを高める。

★市町村長が「緊急安全確保」を発令し災害が発生または切迫している状況。いまだ危険な場所にいる住民が身の安全を確保するために立ち退き避難をすることはかえって危険と考えられる。このため避難から緊急安全確保へと行動の切り替えを促す発令。ただし、災害が発生または切迫している状況は、市町村が十分に把握していることとは限らない。よってレベル5は必ず市町村長が発令する情報ではない、としている。最終的には、その場にいる住民が自らの判断で安全確保の行動を取るようになる。

★市町村長が「緊急安全確保」を発令し災害が発生または切迫している状況。いまだ危険な場所にいる住民が身の安全を確保するために立ち退き避難をすることはかえって危険と考えられる。このため避難から緊急安全確保へと行動の切り替えを促す発令。ただし、災害が発生または切迫している状況は、市町村が十分に把握していることとは限らない。よってレベル5は必ず市町村長が発令する情報ではない、としている。最終的には、その場にいる住民が自らの判断で安全確保の行動を取るようになる。

- もっと知りたい**
- ハザードマップ
自然災害の被災想定区域や避難場所を表示した地図。秋田市は洪水、土砂災害マップを策定。
 - 線状降水帯
発達した雨雲が列をなし、数時間にわたって同じ場所を通過、停滞して線状に強く降る雨域。
 - 避難所
「防災ネットあきた」で紹介。安全な親類宅やマンションなどを日ごろの話し合いで確保することも。
 - 情報収集
テレビやラジオ、「防災ネットあきた」への登録に加え町内の自主防災組織の活用も図りたい。
 - 避難時携帯品
貴重品や健康保険証、常用薬、お薬手帳は忘れずに。リストを作り時々チェック。
 - 新型コロナ対応
収束しない中でも、危険な場所にいる人は避難が原則。マスク、消毒薬などできるだけ携帯。